

【事務事業調査】

事務事業名	障害児養育支援事業費			予算科目コード	会計-款-項-目-事業 001-03-02-01-00601050
担当部課	住民生活部 健康福祉課	担当 サブリーダー	社会福祉担当 田野辺 友子	事業の分類	既存事業

■事務事業の概要

	何をどのような方法で実施します(実施しました)か？	どのような成果が現れます(現れました)か？
計画	特別支援学校(学級)に通学する障害児を放課後・夏休みなどの長期休業時に施設において一時預かる。学校から施設までの送迎は施設が行い、施設から自宅までは、保護者が行う。事業は、児童館きのこのよりの指定管理者に委託する。	児童が異年齢集団(健常児)の中で過ごすことによる自立促進、及び保護者の介護負担の軽減、就労時間の確保等が図られる。学童保育の利便性がより良いものになるだけでなく、民間の手法をとることで、施設の維持管理にかかるコストも削減していくことができる。近年は通学校の多様化、高等部の新設に伴い、進学はしやすいが半面送時間がかかり、家族の負担は増えている。
実績		

■活動指標

指標	目標値	達成値	特記事項
サービス利用延べ人数(単位:人)	1,300		実績を参考に設定 (H19:1,203人 H20:1,478人 H21:1,288人)

■事業費(計画)

【単位:千円】

番号	細 節	金 額	積 算 根 拠
1	委託料	8,911	人件費分:7,972,200円 (非常勤3名・長期休業中臨時職員2名) 事業費分 消耗品費104,800円 燃料費439,600円 通信運搬費393,600円
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
		8,911	

■事業費(実績)

【単位:円】

番号	細 節	金 額	特 記 事 項
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
		0	

■事業経費

		計 画 【千円】	実 績 【円】	特 記 事 項
予 算	当初予算額	8,911		
	補正予算額			
	流用額			
	予算現額			
決 算	決算額			
財 源	国庫支出金	4,455		地域生活支援事業等補助金
	県支出金	2,227		地域生活支援事業等補助金
	地方債			
	受益者負担金			
	その他の特定財源			
	計	6,682		
	差引(一般財源)	2,229		